

令和5年産サツマイモ基腐病対策の防除暦

令和5年1月作成

持ち込まない (健全苗の確保), **増やさない** (発病株の除去, 適期防除), **残さない** (残さの分解促進) を徹底しましょう

月旬		育苗		月旬		本 ぼ				
		茎頂培養苗 (パイオ苗)		種いも						
1月	上旬	挿し苗増殖	パイオ苗は必要本数を早めに準備する。 (※パイオ苗の注文に関しては、農協や取り扱い会社にお問い合わせください。)	健全ほ場の確保 種いも生産は、パイオ苗を用いる。また、種いも生産ほ場は水田やさつまいもを数年栽培していないほ場で行う。	1月	ほ場の準備	前作で被害の大きいほ場での対応 ・輪作または交換耕作 前年に水稲を栽培した水田や、2年以上さつまいもを栽培していないほ場で栽培する。 ・他作物への転換 基腐病菌の密度を低減するため、サツマイモを連作せず、他作物へ転換する。			
	中旬							種いも選別 種いもを伏せ込む前に病害や傷の見られる種いもは必ず取り除く。	2月	畑の土づくり 完熟堆肥を施用することで通気性、透水性、保水性などが良くなるため、1t/10aを目安に施用する。また、化学肥料も地域の栽培基準を参考に施肥する。
	下旬									
2月	採苗	育苗床の後片付け 育苗が終了したら、速やかに残さを持ち出し、複数回耕うんして残さの分解を促進する。	4月	植付 異常株の除去 定期巡回により葉の黄変やしおれ症状を示す株を早期に見つけ、株ごと抜き取って、ほ場外に持ち出す。						
中旬					育苗床の土壌消毒 ※2 消毒効果を高めるため、地温、土壌水分を確保し、土壌湿和後はビニールで全面被覆する。	5月	品種の選定 基腐病抵抗性は品種間差があるので、用途やほ場の状況に応じて抵抗性も考慮しながら品種選定を行う。			
下旬								種いも消毒 ※3 ①種いもに利用可能な株を採取 ②洗浄・選別 ③調整 ④種いも消毒 貯蔵 → 選別 → 苗床へ	6月	栽培管理 ほ場での薬剤防除 ※4 アミスター20フロアブル、銅剤 (ジーファイン水和剤、Zボルドー) とトリフミン水和剤とのローテーション散布を行う。
3月	後片付け・土壌消毒	7月	収穫 収穫後のくずいもやしよ梗は、ほ場に放置したままにすると乾燥し固くなるため、残さの粉碎やすき込みは、水分を十分に含んでいる収穫直後に速やかに行う。							
中旬				種いも消毒 ※3 (続)	8月	残さ処理 消毒効果を高めるため、土壌水分を確保し、土壌湿和後はビニールで被覆する。				
下旬							11月	本ぼの土壌消毒 ※2		
4月	種いも消毒 ※3 (続)	9月	薬剤の散布例 植付前 植付前 ベンレート水和剤による苗消毒 1回目 植付から35日頃 アミスター20フロアブル 100L/10a 2回目 1回目から14日後 銅剤 200L/10a 3回目 2回目から14日後 トリフミン水和剤 200L/10a							
中旬				12月	本ぼの土壌消毒 ※2					
下旬						12月	本ぼの土壌消毒 ※2			

(1) 苗消毒 ※1

農薬の名称	対象病害虫	希釈倍率	使用時期
ベンレート水和剤	基腐病, つる割れ病, 黒斑病	500~1000倍	植付前
ベンレートT20水和剤	基腐病, 黒斑病	200倍	植付前

(3) 土壌消毒 ※2

農薬の名称	有効成分	病害	線虫	害虫	雑草
バスアミド微粒剤	ダズメット	○	○	○	○
クロールピクリン等	クロールピクリン	○	○	○	○

(4) 種いも消毒 ※3

農薬の名称	対象病害虫	希釈倍率	使用時期	使用回数
トップジンM水和剤	基腐病, 黒斑病	200~500倍	貯蔵前	1

(2) ほ場での薬剤防除 ※4

農薬の名称	対象病害虫	希釈倍率 又は使用液量	10aあたり 使用液量	使用時期	使用回数
アミスター20フロアブル	基腐病	2000倍	100~300ℓ	収穫14日前まで	3
トリフミン水和剤	基腐病	2000~3000倍	100~300ℓ	収穫前日まで	2
ジーファイン水和剤 (銅剤)	基腐病	1000倍	200~300ℓ	収穫前日まで	—
Zボルドー (銅剤)	基腐病, 斑点病	500倍	100~300ℓ	—	—
フロンサイドSC	基腐病	500mℓ/10a	200ℓ	植付前	—
フロンサイド粉剤	基腐病	40kg/10a	—	植付前	1

※記載されている農薬は、適用一覧表 令和4年12月1日現在の登録内容に基づいています。農薬の登録内容が変更されている場合があるので、使用にあたっては表示ラベルの記載内容を確認のうえ、適正使用に努めましょう。

※農研機構生研支援センター「イノベーション創出強化研究推進事業」(01020C)の成果を引用。